

(SWR + WTC) 型光ケーブル

在庫あり 在庫しているタイプ・心数がありますので、お問い合わせください。

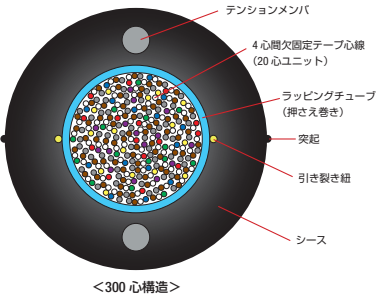
細径高密度型
光ファイバケーブル

在庫あり

SR15 SR15E

標準: WB

- SWR テープと WTC 構造の最新光技術を利用し同じ心数のスロット型光ケーブルと比べて飛躍的に細径・軽量化を実現したケーブルです。
- 中間後分岐が可能な光ケーブルです。
- 中間後分岐作業での引き裂き紐の取り出しには、弊社製の専用工具「SWR用シース除去工具」を推奨します。
- ケーブル端部では、汎用工具で引き裂き紐を取り出し、口出し作業ができます。
- 間欠固定テープ心線は専用工具を用いることなく単心分離が可能です。
- 標準タイプは吸水材を使用した防水仕様です。



<300 心構造>



引き裂き紐を引っ張ってシースを裂く場合には、フラットノーズプライヤや平口ローレットペンチなどで、くねえ紐が平らなものを(干渉無し、満無し)を使うと便利です。

項目	型番	4心間欠固定テープ型								8心間欠固定テープ型		
		OG4WTZTWBE SR15E				OG8WTZTWBE SR15E				OG4WTGDE		
心数 (心)		24	40	60	100	200	300	400	640	1000		
標準外径 (mm)		9.0	9.0	9.5	10.0	12.0	13.0	14.0	16.0	18.5		
標準質量 (kg/km)		65	65	70	80	110	135	150	185	260		
許容張力*1 (N)		830	830	830	830	1270	1760	1760	1760	2350		
許容曲げ半径 (mm)*2	延縮時	180	180	190	200	240	260	280	320	370		
	固定時	90	90	95	100	120	130	140	160	185		
テープファイバ		4WT								8WT		
テープ枚数		6	10	(15)	(25)	(50)	(75)	(50)	(80)	(125)		
20心ユニット (4WT × 5)		-	-	3	5	10	15	-	-	-		
80心ユニット (8WT × 10)		-	-	-	-	-	-	5	8	13	*3	

*ファイバ(種別、オプション等)により値が異なる場合があります。
*1: 布設時の屈曲部用金車には、曲率半径 300mm の 11 連金車が適しています。曲率半径 300mm の金車を使用する場合は、表記の許容張力または 1470N の低い方の値以下で布設してください。(表記の許容張力は、直線で行った場合の値を記載しています。)
*2: テンションメンバ(平行方向のみ)
*3: 13 番ユニットのみ 40 心ユニット (8WT × 5) になります。

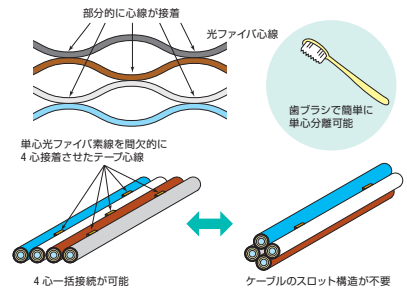
ご注文 型番例

OG4WTZTWBE SR15E × □ C (レンジマーク) 【□: 心数 24, 40, 60, 100, 200, 300】
OG8WTZTWBE SR15E × □ C (レンジマーク) 【□: 心数 400, 640, 1000】
OG4WTZTE-SSW(10SQ) SR15E × □ C (レンジマーク) 【□: 心数 24, 40, 100, 200】
※在庫品種は予告なく変更することがあります。

SWR+WTCの最新光技術を利用し、光ファイバケーブルを更に細径・軽量化し製品化しました。これにより、既設設備(管路、ビル内スペース)の有効活用、共架柱への負荷低減、ケーブル架線作業が容易になる等のトータルコストダウンに寄与します。

- 特徴 1 Key Technology ① Spider Web Ribbon® (SWR®)

- 複数の光ファイバを並列して間欠的に接着。
- 容易に変形することによりケーブルのスロット構造が不要。
- 接続時は並列形状に復帰し、テープ一括接続が可能。



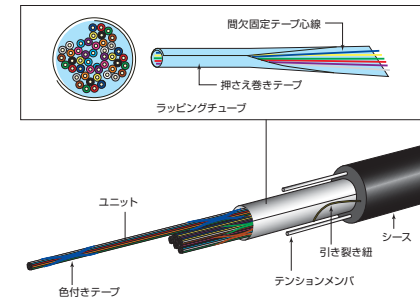
* SSW®+WTC® は、ケーブルの細径・軽量化を図る上で必須の最新かつ未来指向型の Key Technology です。

- 特徴 3 ユニット

- 心数の多い光ケーブルでは、色付きテープを使用して、4心間欠固定テープ心線(4WT) × 5枚を束ねて20心ユニットを、または、8心間欠固定テープ(8WT) × 10枚を束ねて80心ユニットを構成し、さらに複数のユニットを集合してケーブル化しています。
- ユニットの識別は、色付きテープの「色」で行います。
- テープスロットケーブルで一つのスロット(溝)に入っているテープをそのままユニット化する設計ですので、溝番号とユニット番号が一致しており、融着トレイ等では、ユニットのまま引き回すことが可能です。

- 特徴 2 Key Technology ② Wrapping Tube Cable® (WTC®)

- SWR を押し巻きテープでラッピングした構造になっています。
- シース除去作業で安心、安全に口出しすることが可能。



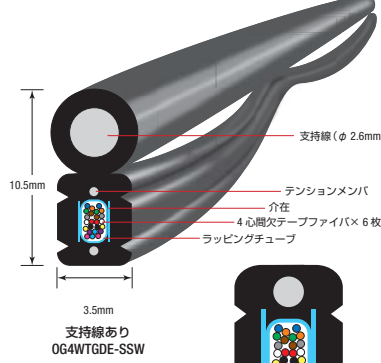
(SWR + WTC) 型光ケーブル

在庫あり 在庫しているタイプ・心数がありますので、お問い合わせください。

少心架空
光ファイバケーブル

在庫あり

SR15 SR15E



支持線あり OG4WTGDE-SSW



支持線なし OG4WTGDE

- SWR® と WTC® の最新光技術を利用し、従来の 8 心少心架空ケーブルと同一寸法のまま 24 心まで高密度実装を実現した光ケーブルです。
- 中間後分岐が可能な光ケーブルです。
- 中間後分岐作業には、弊社製の専用工具「SSW12/24C ケーブル分割工具」を推奨します。
- ケーブル端部では、ケーブル端からニッパ等でノッチに切り込みを入れ、シースを介と一緒にノッチに沿って裂くことで口出し作業が簡単におこなえます。
- 間欠固定テープ心線のため専用工具を用いることなくテープの単心分離が可能です。
- 2000m 定尺品を基本としています。

項目	型番	少心架空ケーブル	
		OG4WTGDE-SSW (MG)	OG4WTGDE
心数 (心)		8, 12, 24	8, 12, 24
標準外径 (mm)		4.0 × 10.5	3.5 × 5.5
		本体部: 3.5 × 5.5	
標準質量 (kg/km)		75	25
許容張力*1 (N)		3040	450
許容曲げ半径 (mm)*2	含む支持線	260	-
	本体のみ	100	100

*ファイバ(種別、オプション等)により値が異なる場合があります。
*1: 布設時の屈曲部用金車には、曲率半径 300mm の 11 連金車が適しています。曲率半径 300mm の金車を使用する場合は、支持線付きは 700N、支持線無しは 392N 以下で布設してください。(表記の許容張力は、直線で行った場合の値を記載しています。)
*2: テンションメンバ(平行方向のみ)

ご注文 型番例

OG4WTGDE-SSW(MG) SR15E × □ C (レンジマーク) 【□: 心数 8, 12, 24】
OG4WTGDE SR15E × □ C (レンジマーク) 【□: 心数 8, 12, 24】
※在庫品種は予告なく変更することがあります。

SWR® 用シース除去工具



外被除去後



数回で外被除去できます。

ご注文 型番例

SV-SWR-02

SSW 12 / 24C ケーブル分割工具



Key Technology

ラッピングチューブ構造
光ファイバ取り出し時に、光ファイバは押し巻きとして使用しているプラスチックテープの中に収納されており、光ファイバに傷をつけにくい構造となっています。簡単・安全に作業ができます。

ご注文 型番例

ST-SSW-02

SWR-WTC 用オプション

Ground Clip (グラウンドクリップ)



- 2本のテンションメンバをアースに落とすための部品です。必要に応じてお使いください。各種 SWR ケーブル径に対応します。

⇒詳しくは p.53 を参照ください。

SWR-WTC 用オプション

D ケーブルアダプタ「B」



- 外径の細い平型ケーブルを光クロージャのケーブル保持具に固定するための部品です。

⇒詳しくは p.53 を参照ください。